

『阿武隈川河口部堤防復旧事業、三陸沿岸道路矢本石巻道路4車線化事業』
「お父さんの仕事を見てみよう」

今回、「お父さんの仕事を見てみよう」と題し、初めての試みとして（一社）宮城県建設業協会と仙台河川国道事務所の共催による建設会社社員と発注者職員の家族による見学会を開催します。見学するのは、阿武隈川河口部堤防復旧事業と三陸沿岸道路矢本石巻道路4車線化事業の工事現場です。

見学会を通じて、復旧・復興事業でがんばっているお父さんの仕事を理解していただくとともに、土木の役割や大切さを子供達に感じていただきたいと思います。

＜阿武隈川河口部堤防復旧事業＞

1. 日 時：平成26年8月5日（火）13時30分～15時00分
2. 見学場所：阿武隈川下流荒浜8工区堤防災害復旧工事（亘理町荒浜地内）
3. 見学者：日建工業（株）社員の家族 6名
4. その他：取材される場合は、別添案内図に記載の「集合場所」まで直接お越し下さい。（別紙1を参照）

＜三陸沿岸道路矢本石巻道路4車線化事業＞

1. 日 時：平成26年8月8日（金）13時30分～15時00分
2. 見学場所：上稻荷地区道路改良工事（石巻市飯野字大筒東地内）
3. 見学者：（株）丸本組社員の家族、仙台河川国道事務所職員の家族 13名
4. その他：取材される場合は、別添案内図に記載の「集合場所」まで直接お越し下さい。（別紙3を参照）

＜発表記者會 / 宮城県政記者會、東北電力記者會、東北専門記者會、石巻記者クラブ＞
お 問 い 合 わ せ

【見学会に関すること】

一般社団法人宮城県建設業協会 TEL 022-262-2211
専務理事兼事務局長 伊藤 博英 いとう ひろひで

【事業に関すること】

国土交通省 仙台河川国道事務所 TEL 022-248-4131

○阿武隈川河口部堤防災害復旧事業

副 所 長 くりた のぶひろ 栗田 信博 （内線204）
工務第一課長 おたきりのすし 小田 桐 淳司 （内線311）

○三陸沿岸道路矢本石巻道路4車線化事業

副 所 長 たぐち かずひろ 田口 和弘 （内線205）
工務第二課長 さいとう まこと 齋藤 信 （内線411）

見学会の内容

阿武隈川下流荒浜8工区堤防災害復旧工事

平成26年 8月5日(火) 13:30～15:00

1. 現場事務所集合
2. 現場への移動
3. 事業概要の説明
4. 工事概要の説明
5. お父さんの1日の仕事内容の説明
6. 現場見学
 - 測量機械操作(距離の測定)
 - 重機搭乗(GPSを用いた締固めシステム)
 - 重機搭乗(バックホウ)
7. 子供達からの質問
8. 見学会終了

上稲荷地区道路改良工事

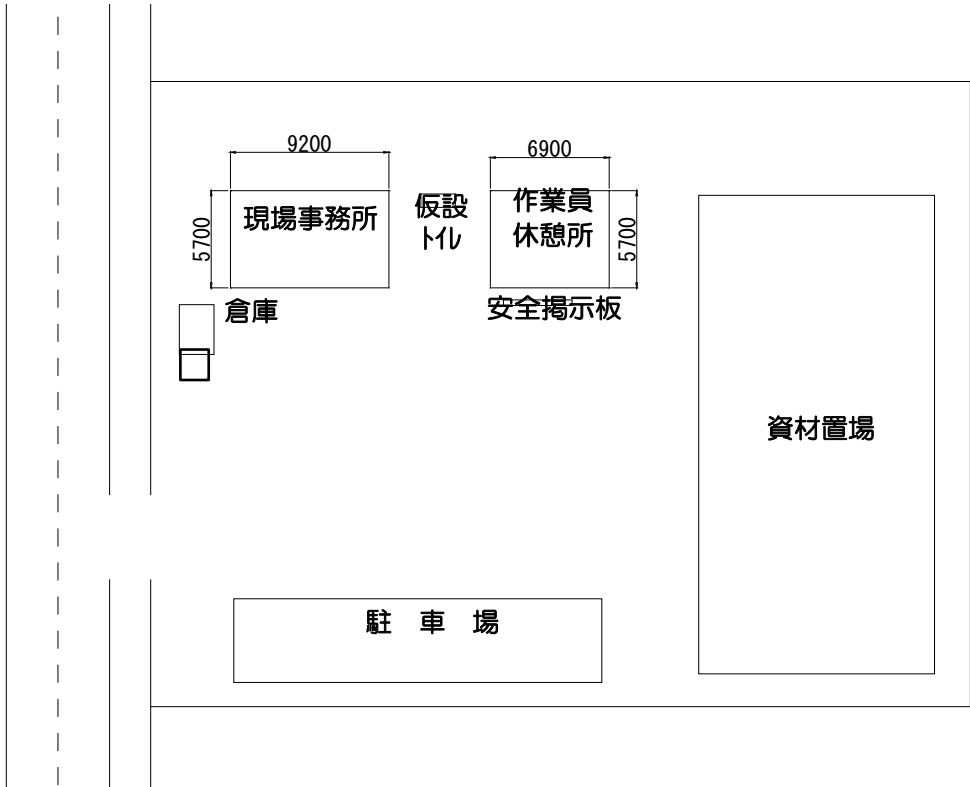
平成26年 8月8日(金) 13:30～15:00

1. 現場に集合
2. 事業概要の説明
3. 工事概要・工事の流れ
4. お父さんの1日の仕事説明
5. 現場見学
 - 工事検査見学(段階確認)
 - 記念撮影(集合写真)
 - ラジコンヘリによる空中写真撮影
 - 建設機械の操作体験(ラジコン式ローラーの操作体験)
 - 建設機械の乗車体験・記念撮影
 - 測量体験
6. 見学会終了

阿武隈川下流荒浜8工区堤防災害復旧工事 現場位置図 (宮城県亶理郡亶理町荒浜地内)



現場事務所配置図



■事業概要

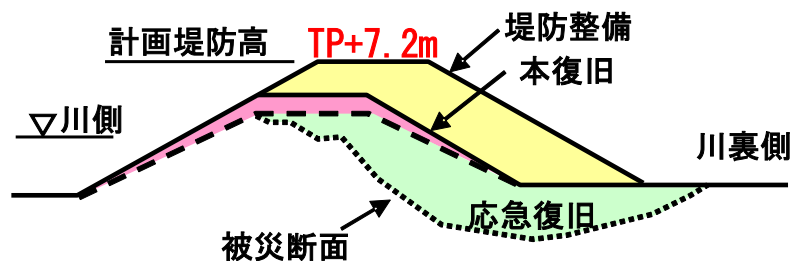
平成23年3月11日に発生した「東北地方太平洋沖地震」により被害が生じた阿武隈川河口において、地域の復興計画と整合を図りながら海岸堤防と一連となって効果を発揮するように河川堤防を整備する事業です。



▲阿武隈川河口部の被災状況(H23.3時点)



▲堤防復旧の工事状況



※堤防は震災を踏まえたうえで堤防高を設定し、津波に対して「粘り強い構造」とします。

会場周辺拡大図



見学会会場
(石巻市飯野字大筒東)

上稲荷地区道路改良工事

矢本石巻道路

河北IC

至 塩釜

至 気仙沼



■事業概要

三陸沿岸道路(矢本石巻道路)は、高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路であり、東日本大震災における被災地の復興を支援するとともに、交通混雑の解消を目的に4車線化する事業です。



▲矢本石巻道路の混雑状況

■整備効果

- ・東日本大震災の早期復興に寄与します。
- ・交通混雑が課題となっており、4車線化することで交通混雑緩和が期待されます。



▲矢本石巻道路の4車線化工事状況